

## 南荻窪中央公園改修に伴う設計打合せ会（第4回）会議録

【日時】平成23年6月24日（金） 午後7時～8時30分

【場所】荻窪地域区民センター 第1集会室

【参加者】17名

### 【改修計画案の説明概要】

○案1・・・「みどり豊かな与謝野邸の庭を散策する」

- ・与謝野邸の庭にあった低木や草花を主に植栽し、与謝野邸の庭のイメージを演出
- ・休憩したり、与謝野邸を偲ぶ空間として、東屋を設置
- ・土や樹木、草花等の自然と一体感を出すために、木製遊具を設置

○案2・・・「広々とした自由な空間で与謝野邸に思いをはせる」

- ・芝生を張った築山（つきやま）を造成（将来的には、草地として管理）
- ・与謝野邸の住宅の輪郭を模したパーゴラを設置（与謝野邸の庭にあった藤等を新植）
- ・井戸を設置して、水に触れられる施設づくり

### 【発言の要旨】

発 言 者	発 言 の 要 旨
発言者	案1の歌碑はよいが、案2は家の遺構をもう少し大きくしたほうがよい。池はケヤキの間がよい。全体として案1に案2の水の施設と築山を入れたものがよい。
区	歌碑は2案とも入っています。案1の築山は、破線で表しています。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・与謝野家を中心とした公園にしたほうがよい。</li> <li>・与謝野邸の庭にはブランコがあった。</li> <li>・与謝野邸にあった植物をできるだけ再現してほしい。記録は残っているのか。</li> </ul>
区	文献等を調べ、ある程度のものは把握しています。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東屋のところには茶室があった。子規庵は植栽を再現している。庭を再現している漱石公園や森鷗外邸がある。</li> <li>・跡地を示す方法を考えてほしい。</li> <li>・東屋のところは藤棚のほうがよい。</li> </ul>
発言者	（持参の図を提示）与謝野邸は、武蔵野を満喫できる大きな庭であった。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・晶子さんが「武蔵野と伊豆の植物を集めてみたい」言っていたと聞いている。</li> <li>・与謝野公園とは、①住宅の跡をはっきりさせる②植物を通じて与謝野邸を偲ぶ③讚えるという第一義的なものとしてそれ以外はカットしたほうがよい。</li> </ul>
発言者	東屋は歌会や俳句の会をする場所として提案した。
発言者	開園後の管理をどう考えるか。読書の森公園の東屋は一部の人に独占されている。
区	悪い使い方をする人は区で注意していきます。

区	前回のご意見を反映して、今回 2 案お示しし、ご意見をうかがって集約していきたいと思います。いろいろなご意見を出してください。
発言者	池の大きさはどれくらいか。ボウフラがわいたりする場合も考えられるが管理をどう考えているのか。
区	全体で 4m 程度で小さいものをイメージしています。自然に近いものにしたいが、土などがたまったら掃除できるように水が抜ける造作にしたいと考えています。水の補給は利用されている方がポンプを動かして補給していただきたいと思います。
区	今の流れは循環設備がついていて塩素消毒をしています。お示した案は、循環はしませんが井戸から水を出して触れる程度のものとしています。
発言者	井戸は出るのか。
区	水質をよくするためには深く掘ることになるが、費用をどのくらい費やすかによってきます。
発言者	10 年位前に流れで、とびひがはやっていたので、水の施設は衛生面で管理が難しいのではないか。
区	立地条件の中で水の施設が必要かどうかご意見をいただきたいと思います。
発言者	南西に井戸を移せば、日陰でよいのではないか。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茶室の付近の考えはあるのか。例えば坪庭をつくるとか。</li> <li>・茶室の近くに井戸があった。</li> <li>・落ち葉がたくさんたまる。メンテナンスが大変である。</li> <li>・長方形の池にスイレンが浮かび、金魚がいた。</li> </ul>
区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこまで作りこむのかということを考えなければなりません。公園として維持管理していく難しさは、他の事例でも経験しています。</li> <li>・案では日当りのいいところに井戸があります。水に触れることを考えると湿気はないほうがよいのではないかという意図があります。</li> <li>・南側はお子様の空間で、北側は与謝野邸を偲べる空間としています。池はどうかをお考えいただけますでしょうか。</li> </ul>
発言者	循環しないこと、また子どもは中に入るので不衛生ではないか。
区	溜めないという方法もあります。ポンプを押して水に触れるくらいの利用もあります。防災用のポンプにもなって雑排水としても利用できます。
発言者	井戸のみをつくれればよいのではないか。
区	池ではなく、水に触れたい時に出して流すという考え方にしたいと思います。
発言者	井戸の位置は南西のあたりがよいのではないか。
区	遊具についてのご意見をうかがいたいと思います。
発言者	遊具は、切り株などを使えば椅子になるのでよいのではないか。

発言者	大人も子どもも利用できるように両方の意見を反映させたほうがよい。子どもの遊具として、木製遊具は必要である。井戸はガチャポンで手を洗えるようなものにしたらどうか。
発言者	ゆくゆくは記念館をつくれたらと思うので、遺構などはしっかりつくったほうがよい。
区	この公園は、都市公園として整備していきます。遊具は作りこまずに自由に遊べるものをつくっていきたいと思います。真砂土の部分は、草が生えない、ほこりがたたない、みずはけがよい広場として、木陰は土に近いもので、丸太の遊具で遊んでもらえるようにします。案1のイメージで進めていきたいと思います。
発言者	入口から斜めに目線が行くように、隣接地もオープンガーデンのようにしたらどうか。どういう塀になるのかわからない。
区	境界は通常ネットフェンスを設置し植栽します。今までは球戯場も見えませんでした。拡張して、以前より格段に見通しがよくなっています。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい公園として印象付けられるような公園にしてほしい。</li> <li>・トイレや倉庫に子どもが乗っているので、登れないような工夫をしてほしい。</li> <li>・子どもたちが芝生に寝転べるような空間をつくってほしい。</li> <li>・めだかや金魚が飼えるくらいの池がほしい。</li> <li>・東屋は大きくしてほしい。</li> </ul>
区	案1をもとに水の施設を入れます。遊具に使える、また腰掛にも使えるような木製遊具を入れます。
発言者	与謝野さんの庭をどう考えるかの基準は、再現やレプリカではなく、この公園が「与謝野晶子」だったらどうなるかと考えてはどうか。
発言者	築山に井戸を設置して、高いところから流す滝のようにしたら子どもたちが喜ぶのではないか。
区	案1をベースに井戸を築山につくり、段をつくるようにして滝のように流すことを考えてみます。
区	最終的な絵は町会長に確認していただきたいと思います。皆さんが使いながらよくしていく公園にしていただければと思います。
区	みなさんにお集まりいただく会は今回で終了します。詳細についてはみどり公園課へお問合せください。
発言者	打合せ会を4回も開催して、多くのみなさんにご参加いただいたので、区には、立派なものをつくっていただきたい。みなさんが自分の公園のように思って、管理していくという気持ちを持っていただきたい。

## 第 4 回

南荻窪中央公園改修に伴う

設計打合せ会資料

平成 23 年 6 月 24 日（金）

《会場》荻窪地域区民センター 第 1 集会室

杉並区都市整備部みどり公園課

～ 本日の予定 ～

- 1) 開会（午後 7 時）
- 2) 区職員紹介
- 3) みどり公園課長あいさつ
- 4) 改修計画案の説明
- 5) 意見交換
- 6) 閉会（午後 8 時 30 分）

第 3 回では、スケール感を見ていただくために、南荻窪中央公園で改修案をご説明し、荻窪会議室で、意見交換を行いました。

今回は、いただいたご意見をもとに、修正した計画案をお示しし、ご意見をいただきます。

## 1 前回いただいた主なご意見

- ・子どもたちが遊べる場所を確保するよう引続き検討してほしい。
- ・与謝野邸の間取を表す縁石は、つまずいてしまうあ。
- ・間取にこだわらなくてもよいのではないか。
- ・子どもたちが元気に遊べるよう、広場は広く取ったほうがよい。
- ・与謝野邸には、花や実のなる様々な木があったので、四季の移ろいを感じ、武蔵野の面影があるような昔ながらの自然のある庭がよい。
- ・築山（つきやま）など、地面に高低差をつければよいのではないか。
- ・水の施設はあったほうがよい。
- ・「与謝野家の庭」のようなものがよい。
- ・植樹するなど少しずつ育てていくような公園がよい。
- ・お子さんが 11 人いたので、そのモチーフを考えたらどうか。

## 2 改修計画案のイメージ

この地に、与謝野夫妻が、晩年を過ごした「荻窪の家」があったことを感じさせる整備をします。

- 与謝野邸の門や住宅の間取、通路の様子を再現するとともに、この地で詠んだ歌などの歌碑や解説板を設置し、「荻窪の家」を紹介します。
- お子さんにも公園を利用していただくための空間を確保します。
- 樹木等は、既存の樹木を可能な限り残し、与謝野邸にあった樹木等の一部を新植します。

【案1】・・・「みどり豊かな与謝野邸の庭を散策する」

- 与謝野邸の庭にあった低木や草花を主に植栽し、与謝野邸の庭のイメージを演出
- 休憩したり、与謝野邸を偲ぶ空間として、東屋を設置
- 土や樹木、草花等の自然と一体感を出すために、木製遊具を設置

【案2】・・・「広々とした自由な空間で与謝野邸に思いをはせる」

- 芝生を張った築山を造成（将来的には、草地として管理）
- 与謝野邸の住宅の輪郭を模したパーゴラを設置（与謝野邸の庭にあった藤等を新植）
- 井戸を設置して、水に触れられる施設づくり